

分科会

「ピンクと青は誰の色？」

講師 石井 国雄さん（東京家政大学人文学部 准教授）

子ども服やおもちゃでよく見かけるピンクと青の色分けは社会の思い込みなどからくるものかもしれないと考え、実行委員が企画しました。

●歴史の変化

よく見かける「ピンクは女の子、青は男の子」の色分けは、長い歴史の中で見ると実は最近形成されたもので、18世紀にはピンクは男女共通の上質な色、1890年代にはピンクは男の子、青は女の子の色として扱われていました。20世紀以降、社会的背景や企業のマーケティング戦略の影響を受け、現在のイメージが形成・定着し、現代は過去最高レベルの色分け社会となっています。

●生まれつき女の子はピンク、男の子は青が好きなのか

2歳まではピンクと青への好みに性差はなく、2歳～4歳になると性差が現れるという実験が紹介されました。その理由として、繰り返し見ると好きになる単純接触効果や親の影響などが考えられ、ピンクの服やおもちゃに囲まれることで好みのループが生まれると言います。男の子の青も同様です。色の好みは生まれつきではなく、社会的影響を受け、年齢とともに変化していきます。

●大切なこと

コマーシャルなどを通して、私たちは無意識のうちに色とおもちゃを強く結びつけ、「女性らしさ」「男性らしさ」を固定化してしまう可能性があります。そのことが興味関心や職業選択、趣味の可能性を制限してしまうことにつながると思います。一方で、売り場の工夫や商品の多様化など、ジェンダーカラーによる制約をなくす取組が盛んになってきています。大切なのは、色への無意識な思い込みに気づくことです。ピンクと青はみんなの色です。「女の子だから」「男の子だから」という意識を減らし、多様な選択を認めることが大切です。

学校連携事業

「自分もまわりも大切に ～無意識の思い込みとジェンダーの話～」

講師 指田 祐美さん（NPO 代表）
対象 新潟市立高志中等教育学校 1年生から6年生とその保護者
※「土曜活用講座」の一環として開催

若い世代にジェンダーに関心をもってもらう機会として、出前授業に伺いました。

●ジェンダーバイアスとは？

生活の中で、男女の役割に無意識に「こうあるべき」という固定的な考えを持つことや、その考えによって評価や扱いが差別的になることを言います。例えば、色や形のイメージ、「奥さん」「旦那さん」など言葉による固定観念、リーダーは男性がふさわしいなどという役割分担、女性は文系、男性は理系が得意という能力差があるという思い込みなどです。

もしあなたが女性で、理系に進みたいと誰かに伝えたと、相手に「女子なのは理系なんて」と言われたらどうするか、シェアしました。

～生徒の声～

- ・「自分の人生だから、自分で決めたい」と伝える。
- ・「性別ではなく、個人として見て欲しい」と話す。

●大切なこと

ジェンダーバイアスを含む、無意識の思い込みへの対処法は3つあります。
1. 気づこうとする
2. 決めつけない
3. 対話を大切に

反対意見を持つ人は「悪」ではありません。相手はなぜそう考えるのか、思いを巡らせてみてください。話せばわかることもあります。また、「自分がどう思っているか」をキープできる状態にしておくことも大切。困ったときには、まわりの人に相談しましょう。

基調講演

『「はて？」の果て ～小さなモヤモヤを物語りにして～』

講師 吉田 恵里香さん（脚本家・小説家）
インタビュアー 菊野 麻子さん（フリーアナウンサー）

事前に寄せられた質問を交えながら、吉田恵里香さんに作品に込めた想いや考えをお話いただきました。

NHK 連続テレビ小説『虎に翼』作中の「はて？」に込められた想い

主人公 真子が社会で起こる理不尽さに疑問を思ったときに発する「はて？」という言葉は、ふと浮かんだ言葉でした。思ったことは口に出した方が良かった、それを相手に伝える際に、「はて？」などの強い言葉で言ってしまうと、その時点で相手の心のシャッターを閉じてしまい、対話にならず、歩み寄りません。「はて？」は相手に疑問を投げかけつつ、自問するきっかけとなるやわらかい言葉で、お互いが歩み寄る合図にしたかったです。

吉田さんが日常で感じた「はて？」

『虎に翼』の打ち上げの時に、関係者に「本当にこの2年間大変だったと思うから、しばらくはお子さんのためにたくさん時間を使ってゆっくりしてくださいね。」と言われた時に「はて？」と思いました。仕事しかしてなかったですが、子育てに手を抜いたつもりはありません。確かに、家族やシッターさん、NHKさんにも協力してもらったことは事実ですが、仕事をしてきたからといって、子どもをそんざいに扱っていたような感じで言われたのが、モヤッとしました。その関係者は良かれと思って言ったんだろうな、と思っていた。ただ、感じたことを今言うとか感情的に喋っちゃうと思ったので、2か月後にその関係者に伝えました。

「はて？」と思ったときやモヤモヤしたときにそれを相手に伝えるかどうかの判断は難しいです。私は、相手にどうあってほしいか、自分が言って後悔するか、言った自分を1年後・5年後の自分はどうか、を未来の自分と対話して判断するようにしています。私は、少なくとも自分が相手の考えを変えられたかもしれないポイントで、たとえ変えられなくても自分が声をあげなかったことに対して後悔するので、その関係者に伝えました。

子育てと仕事の両立は100%無理！

私は女だから、「仕事と子育ての両立はどうしていますか？」とよく聞かれますが、「両立はしていません。両立は無理です！」と言うようにしています。まずそれを自分で認めることが結構大変ですが、絶対両立は無理ですから、どちらか、もしくは両方に歪みが出て、そのときの周りのサポートのおかげでバランスがとれているので、1人の手で両立は100%無理です。両立しようと思わないことを心がけています。健康と心身のバランスだけを大事に、肩の力を抜いてリフレッシュしつつ、自分を甘やかしつつ頑張っていきたいと思います。

メディア・エンタメがジェンダー平等に与える影響・作品を書く中で大切にしていること

メディア・エンタメが作ってきた呪い・罪がいつかあると思います。例えば、働く女性と家庭を支える女性が出てきたときに、なぜか対立構造にしたがるのがエンタメだと私は思っています。

大学での月1の授業では、学生に「何か書くときに、一皿の料理にしちゃだめ。定食にしなさい。」とよく言います。例えば、ラブコメディを書きたいという主題があっても、その中に、「恋愛をしなくたって人は成長できるし、恋愛が全てじゃない」という小鉢や、「恋愛は性別に関わらないし、人間じゃなくて物かもしれない。恋愛対象が何かというのは分からない」という小鉢を入れなさい、定食にしなさい、とよく言っています。

私はエンタメが好きで、書きたいという気持ちはすごくありますが、エンタメであればあるほど、楽しければいい、楽しければ社会的な問題はいらぬ、とどうしてもなりがちだと思っています。私は、エンタメ性と社会性を両方持っている作品を書きたいです。面白いが大前提だからこそ、社会的な問題が無視されていいわけじゃないと思いつけているので、脚本を書くときに心がけています。

上映会

『九十歳。何がめでたい』

作家・佐藤愛子は 90 歳を過ぎて断筆宣言をしたが、編集者がエッセイの執筆依頼を持ち込んでくる。

『風よ あらしよ 劇場版』

男尊女卑の風潮が色濃く大正時代に異を唱えた女性解放運動家・伊藤野枝の波乱に満ちた人生を描く。

パネル展示

◆マンガで考えてみよう！

三重県男女共同参画センター作成の、性別に関する「決めつけ」「思い込み」へのモヤモヤを考えるマンガパネルを展示しました。



◆新潟人権擁護委員協議会

◆新潟市行政相談委員協議会

協賛事業

【演劇】 シン・女たちのラストメモリー
～青空よ ネオン深き夜を放て～
【主催】 劇団 blue ジーンズ



戦後 80 年。ある老女の戦争のラストメモリーから、現代のゴジラ登場へ。私たちは破壊と再生の戦後を考える。

アルザフォーラム 2025

報告集はこちらをご覧ください



男女平等をともにすすめる情報紙

アルザ

2026年3月 vol.66

特集

「物語」はわたしが始める

アルザフォーラム 2025

基調講演 吉田 恵里香さん

分科会
学校連携事業
ワークショップ
上映会
協賛事業 ほか



開催期間
2025年11月8日～11月16日

アルザフォーラムは、市民中心の実行委員会の主催により、男女共同参画を広く啓発するアルザにいがたのイベントです。

アルザにいがた

発行/新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」
新潟市中央区東万代町9-1万代市民会館内
電話：025-246-7713 8:30～17:30 土日及び祝日を除く
URL: https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/danjo/alza/
E-mail: alza@city.niigata.lg.jp



「アルザ」は、「志気を高める」、「高揚」という意味のスペイン語の「alza(アルザ)」が語源。開館5周年の公募で決定。センターが男女共同参画について意識を高める場であってほしいという願いが込められています。

アルザにいがた X (旧 Twitter) 講座情報や新着図書情報、職員が日常で感じたジェンダーに関することをつぶやいています。コメントやDM(いいね)、お待ちしております♪

講座情報等を月1回のペースで配信しています。ぜひ、ご登録ください。

ワークショップ

共同親権導入によるDV被害者等支援について

NPO 法人 女のスペース・にいがた



CAP (子どもへの暴力防止) ってなあに？

特定非営利活動法人 子ども・人権ネットCAP・にいがた



地域クラブ活動 ～部活動はどう変わる？～

にいがた女性会議 男女平等教育部会



笑いはあなたを健康にする 「笑いヨガ無料体験会」

NPO 法人 健康生きがいがづくり新潟



母子家庭の戦後史と支援制度 ～母親のエンパワーメントと支援策について考える～

NPO 法人 フードバンクにいがた



心の疲れを取ってみませんか!!

放送大学心理臨床研修会・新潟



カーリコンの楽しさが あなたを健康にします!

新潟県カーリコン協会



わたしのまちのジェンダー・ギャップは？～新潟の課題を可視化してみよう!～

にいがた女性会議 社会参画部会



「親の想い子にどう伝える? II」 ～子供達の想いはどうか?～

イキイキ健康ふれ愛クラブ元気塾



特殊詐欺の対処法を教えます

劇団あかつき



防災カフェinアルザ～こころの防災、もっと!～

わいわい夢工房



共に考えよう! 女性と子どもの貧困

NPO 法人 ウィメンズサポートセンターにいがた



「人生会議」のゲームを一緒に楽しませんか?

特定非営利活動法人 新潟キャリアコンサルタント協会



人生を豊かに生きるための、カードゲーム「414 (よいし) カード」で死生観を語ってみよう

カトリア会



人生100年時代 どう生きる!

新潟市消費者協会 新潟支部



「ちょっと ChatGPT についてみよう」で変わる会議の未来

NPO 法人 日本ファンリテーション協会新潟サロ



「ねばならない」からの解放～ライフステージ・からだの変化に対応し、らくにする～

Luonto ひと支援 part



おひとりさまも安心! 地域で支える認知症について

にいがた女性会議 介護・自立部会



子どもたちの未来を笑顔に! 外国と日本の子どもの人権は?

～貧困・飢餓・紛争・性被害～

にいがた女性会議 子ども人権・子育て支援部会

